



きせき

秋草学園高等学校 卓球部通信

令和4年6月16日

第462号



伊木選手がベスト16！

———激闘のインターハイ予選———

3日間にわたるインターハイ予選が終わりました。残念ながらインターハイの出場権を獲得することはできませんでしたがいくつか収穫もありました。何とんでも1年生伊木選手がベスト16に入ったことが一番の収穫です。伊木選手は中学3年生の時は県大会2回戦負けが最高成績。1年生でベスト16に入るとはだれも思わ



なかつたでしょう。振り返ってみると、練習は休まずにコツコツと中学生の時から努力を重ねていました。1日1日の歩みは小さくても、小さな積み重ねがいつか大きな力になることを実感した大会でした。その他にも、強豪校相手に1人1人が持てる力をぶつけることが出来たインターハイ予選でした。インターハイへはいけませんでした、努力は無駄にならないと信じ、今後も練習に励んでいきたいと思ひます。これから少しすると卓球部は新体制になります。今の1,2年生には、さらに上を目指して活動していただきたいと思います。

大活躍の伊木選手

今後の予定

- 6月22日(水)
国体予選1次
8時半 or 13時半 現地集合
ウイングハット春日部
- 6月24日(金)
国体予選2次 22日と同じ時間
- 6月28日(火) ~ テスト期間

挨拶って気持ちいい！！

全国大会や関東大会に行くと、お世話になっている学校の生徒が良く挨拶をしてくれます。本当に気持ちが良いものです。秋草の卓球部の生徒にも、挨拶、周りへの気配りを徹底させています。卓球が強くなることも大切かもしれませんが、卓球をしていることで少しでもこれからの人生のプラスにしていってほしいのです。それにしても本校卓球部の生徒も、様々な方々や来校者に良く挨拶するようになり嬉しく思ひます。